

【平成 29 年度 決算報告】

おかげさまで新年度を迎え、活動をスタートすることができました。この場をお借りして、昨年度の決算報告をさせていただきます。今後ともご支援のほどお願いいたします。

活 動 計 算 書

【税込】(単位：円)

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん

自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費		110,000	
【受取助成金等】			
受取助成金		296,000	
【事業収益】			
事業 収益		3,968,268	
受託事業収益		1,714,038	
【その他収益】			
雑 収 益		901	
経常収益 計			6,089,207
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
人件費計		700,000	
(その他経費)			
売上 原価 (ドメイン使用料)		18,792	
業務委託費		16,957	
諸 謝 金		744,000	
印刷製本費(事業)		13,960	
会 議 費(事業)		77,511	
旅費交通費(事業)		313,000	
通信運搬費(事業)		84,072	
消耗品 費(事業)		1,085,794	
賃 借 料(事業)		33,330	
保 険 料(事業)		222,442	
研 修 費		30,740	
その他経費計		3,340,598	
事業費 計			3,340,598
【管理費】			
(人件費)			
役員 報酬		1,775,300	
福利厚生費		211,030	
人件費計		1,986,330	
(その他経費)			
印刷製本費		145	
会 議 費		32,064	
通信運搬費		105,284	
消耗品 費		51,600	
賃 借 料		156,000	
広告宣伝費		151,200	
接待交際費		18,382	
新聞図書費		29,909	
保 険 料		37,860	
諸 会 費		43,876	
その他経費計		626,320	
管理費 計			2,612,650
経常費用 計			5,953,248
当期経常増減額			135,959
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			135,959
経理区分振替額			0
当期正味財産増減額			135,959
前期繰越正味財産額			208,537
次期繰越正味財産額			344,496

何か質問等ありましたら、事務局までお願いいたします。



もりっこ



＜理事長挨拶＞事務所が移転しました！

お借りしているビルの諸事情により、事務局所在地が変更になりました。今後は下記にご連絡ください。

【新住所】〒371-0805 群馬県前橋市南町3丁目44番地5 プラトン白亜 605-1

引っ越し作業をする時期と、当法人の繁忙期スタートが重なりました。たくさんの現場を運営するための資料作成、打合せ、ボランティアさんへの依頼。一気に進行することができず、追われながらの作業となってしまいました。そんな日々の中で改めて感じたこと、それは「見通しを持って仕事に取り組む」ということです。毎年同じようにやっている仕事の中にも、効率化を図れるものがあります。急な対応に奔走しても通常運転できるよう、日々の仕事を何となく済ませるのではなく、考えながら働くことの大切さに改めて気づかされました。大切な現場をきちんと運営するため、事務局運営もきちんとやっていける仕組みが必要ですね。 理事長 棚島隼人

平成30年度「定期社員総会」が開催されました！

平成30年5月26日（土）にNPO法人の「定期社員総会」が開催されました。今年度は役員の変更があり、新たに郷 広人さんが理事に就任しました。今年度はNPO法人設立5周年を迎える年でもあり、一つの大きな節目となる年になります。ご依頼いただく幼稚園・保育園・こども園の数も増えてきて、主催事業の参加者も今までにないくらい多くご参加いただくようになってきています。体制を整え、社会の課題を解決すべく、子どもたち、先生方、保護者の皆さまのためになる活動を行っていききたいと思います。

指導に出かけてきました！

ここ数年の傾向として「社会教育」の現場からの指導依頼が増えてきています。子ども対象に使える「レクリエーションゲーム」や「事業運営の上で必要な安全管理」というテーマが中心です。

◆5/8（火）埼玉県上里町「放課後子ども教室」学習支援者養成講座①

埼玉県上里町教育委員会さまよりご依頼をいただき、「放課後子ども教室」を運営しているサポーターの皆さんを対象とした講座を担当してきました。秋までに3回実施する予定の研修、第一回目です。初回は「これからの運営」に生かせるように安全管理についての講義を行いました。普段の活動では内容にばかり目が向いてしまいが、様々な事業を行っているからこそ、安全をしっかりと考える機会は必要だと思います。たくさん子どもたちが楽しく学びある、有意義な放課後を過ごせることを願っています。 （めで島）



◆5/11（金）「高崎学童保育指導員の会」研修会

高崎市内で活動する学童クラブの指導員さんを対象とした研修会をお手伝いしてきました。高崎市は広域に渡りたくさんの学童クラブがあり、多くのご参加をいただいたの開催となりました。こちら連続講座で計3回お手伝いすることになっています。初回は各クラブの指導員さん同士の「アイスブレイク」も兼ねて、レクリエーションゲームの体験をしていただきました。ゲームを通して子どもたちとの関わり、どのように育てていってほしいかも考える時間を作り、「ただ楽しいだけ」ではない遊びの時間をどのように考えていったらいいのか、というお話もさせていただきました。たくさん子どもが過ごす学童クラブの皆さんと「子どもたちの遊び」について一緒に考える時間は、非常に学びが多い時間となりました。第二回以降は実践的な「コミュニティケーション」について学ぶ時間を提供していく予定です。 （めで島）



◆5/12（土）玉村町教育委員会「青少年育成推進員」研修会

玉村町教育委員会が主催する「青少年育成推進員（青少推）」の方向けの研修をお手伝いしてきました。青少推の皆さんは地域に住む子どもたちのために様々な活動を行っています。そこに参加してくる子どもたちとの関係作りに使えるレクリエーションゲームの体験をしていただきました。メンバーの皆さんは子どもたちの育ちについて強く関心を持たれており、質疑応答の時間にもたくさんの質問をいただきました。地域で行う「社会教育」だからできること、やりやすいことのお話も熱心に聞いていただきました。子どもたちがいろいろなことを体験できるよう、これからもできる限りの支援をしたいと思っています。（めで島）

◆5/21 (月) 利根沼田振興局「放課後子ども教室教育支援活動関係者等研修会」

利根沼田地域の「放課後子ども教室」や学童クラブなど、子どもたちの放課後活動を支援・提供している指導者の方が集まり、研修会が開催されました。アイスブレイクの体験に加え、初対面の子どもと関わる時のコツなどもお話してきました。体験活動の話も交えつつ、課題解決のゲームをどのように取り入れたら子どもたちの自発的な活動につながるのか、という質問もあり、実際に課題解決型のゲームを紹介し、体験して考えていただきました。子どもに関わる活動をしている方は元気と意欲があり、研修会も楽しく真剣に学ぶ雰囲気になっていました。(めで鳥)



◆5/26 (土) 群馬県青少年会館「はじめてボランティア講座」



これからボランティアを始めたい！と考える学生さんを対象とした講座の中で「外遊び」を行う時に気を付けること、子どもへのアクティビティ提供の仕方についてお話してきました。子ども会活動への派遣が中心となっているこの講座では、実際にボランティア活動をしに出かけた際にすぐに使えるスキルを伝えることが中心となってプログラム構成されています。学生さんが子どもたちに何かを伝えるためには、学生さん自身が各アクティビティの「面白さ」「難しさ」を体験して知っておくことが大切と考えています。ぜひこれから、多くの子どもたちに楽しい時間を届けていってほしいですね♪ (めで鳥)

◆6/27 (水) 群馬県青少年会館「市町村青少年教育担当者研修会」

群馬県内の各市町村で社会教育を担当されている公民館の職員さんや、学校に勤める教員の方などを対象とした研修会をお手伝いしてきました。県内各地から多くの方にご参加いただいたので、まず参加者同士の交流を深める「アイスブレイク」体験と、事業を安全に進める上で必要な「リスクマネジメント」についてお話をさせていただきました。市町村の担当者は数年の任期で移動となる方が多く学びや経験が少ないまま現場に入る方も多いようです。少しでも現場での活動が有意義になるよう、体験活動の考え方やコツなども発信していきたいと思えます。たくさんの仲間と出会えた、有意義な一日でした。(めで鳥)



指導者養成に関する指導依頼の他にも、地域のイベントや学校・企業からもご依頼いただいています。

◆4/9 (月) 群馬国際アカデミー高等部アドベンチャーツアー&アイスブレイク



昨年に引き続き、高等部3学年全員を対象として「コミュニケーション」に軸を置いた体験活動プログラムを提供してきました。2・3年生は昨年も体験しているので、新1年生をいかにサポートするか、という課題も一緒に出してあります。パワーある生徒が多く、たくさん準備していた課題解決ゲームもほとんど全てをクリアしてしまいました。学生のうちから「共通の課題に向き合い解決」する体験をして、その過程を「学校生活で直面する課題」に対しても発揮してもらえたら、どんな困難もみんな考え乗り越えていけると思えます。(めで鳥)

◆5/6 (日) 住宅展示場イベント「キラキラ祭り」自然遊びのブース運営

上毛新聞TR様よりお声かけいただき、住宅展示場の一角に子ども向けの「自然遊び」のコーナーを出展しました。赤城の森で拾った沢山の葉っぱでお絵かきを楽しむ「葉っぱスタンプ」や県産材で作られた積み木で遊べるコーナー、工具体験ではノコギリやトンカチを使ってみました。沢山の親子連れが遊びに来てくださり、それぞれが遊びやチャレンジを満喫してのんびり遊びの時間を過ごしていただきました。地域イベントにも積極的にに関わり、多くの「体験の機会」を届けていきたいと思えます。(めで鳥)



◆6/2 (土) 群馬大学工学部新入生オリエンテーションアイスブレイク指導



毎年恒例となった群馬大学の学生さんとのゲームの時間です。今年度も100人を超える大人数での楽しい時間となりました。入学して約2ヶ月が経ち、人間関係も固定化されてくる頃です。この時期に改めてたくさんのまだ話したことがあまりない同級生と関わるキッカケを作ることで、学校生活をさらに充実させたいという先生の願いからお手伝いさせていただきます。子どものように歓声を上げながらゲームに取り組む学生を見ていると、これからの4年間でどれだけの仲間とどれだけの絆を作っていくのだろうと楽しみになります。充実した学生生活となりますように！(めで鳥)

【群馬NPO協議会 副会長になりました！】

群馬県内で活動するNPO団体の支援をする県の組織、群馬NPO協議会の総会が過日開催されました。総会の中で役員改選が行われ、「あかぎの森のようちえん」より理事長の礒島が副会長の役を拝命しました。県下のNPOのために情報発信をしたり、実務研修を開催したり、地域や企業との協働を計っていくことが役割となります。地域課題を解決するためのNPOを支えていけるよう、精いっぱい務めたいと思えます。

【森のようちえん事業報告】

①プログラム提供事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

◆森のようちえん・森のほいくえん

主に前橋市内の幼稚園・保育園を対象にプログラムを提供

4月～6月 21件 参加延べ人数 727人
(内、引率の先生 95人)

1件、県外(神奈川県)からの依頼あり

②指導者派遣(4月～6月)

【関係団体の講習会、研修会などへの派遣】

16件(出展、レクリエーション指導、等)

教育事務所事業、公立施設新入職員研修

地域イベント運営、各種セミナー講師

学童クラブ・放課後子ども教室職員研修、など

③主催事業(14件)

・森のようちえん～ほんわか～(年少～年長の子どもとその親)

①4/14(土) 12組 30人 ②5/13(日) 21組 58人

③6/24(日) 16組 42人 計 130人

・親子の森のようちえん(年少～年長の子どもとその親)

①4/15(日) 11組 30人

②6/9(土) 13組 39人 計 69人

・もりっこ(年長～小2の子ども)

①4/21(土) 18人 ②5/19(土) 17人

③6/23(土) 18人 計 55人

・どれみふあそらっこ(年長の子ども)

①5/20(日) 7人 ②5/17(日) 5人 計 12人

・おやこキャンプ(年中～小1の親子)

5/3(木祝)～4日(金祝) 10組 34人

・4/22(日) ボランティア体験会 22人

参加者総数 322人 ボランティアスタッフ 延べ144人

◎NPO 法人あかぎの森のようちえん「主催事業」の様子

【4/22(日) ボランティアのための「森のようちえん」体験会】

「森のようちえん」活動に興味がある方を対象に、ボランティア向けの体験会を開催しました。今回は「NPO 法人群馬県キャンプ協会」の研修『BUC 事業』と共催での実施です。群馬県内外より22名の参加があり、普段子どもたちへ提供しているプログラムを体験してもらいました。子どもたちに大人気の「木登り」では、大人も本気になって挑戦する姿が見られました。森の広場へ移動してからは「火起こし体験」です。初めて参加する学生さん

たちは火起こしの経験がありません。みんなで試行錯誤して火起こしに取り組みました。もちろん、デザートはマシュマロを焼いて作る「スモア」です。

「良き指導者は良き体験者である」という言葉を研修で聞きました。どんなことがどのように楽しいのか、という気付きを持っていると子どもの発見や喜びに寄り添うことができる、という考え方です。たくさんの気づきを持ち、子どもと関わってもらえたら嬉しいです。午後は「森のようちえん」についての概論と安全管理について講義を聞いていただきました。インプットいっぱいな一日でした。(ぬで島)



【賛助会員・寄付のお願い】

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくります』の趣旨に賛同してくださる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は2つあります。

①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる ～～ 詳細は、事務局までお問合せください。 担当：櫛島

【ボランティア大募集！】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。

平日、週末と活動をしております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。 Mail : info@akagi-moriyou.com 担当：櫛島(ぬで島)

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん

代表 櫛島 隼人(ぬで島 はやと)

090-9006-8711 info@akagi-moriyou.com

〒371-0805 前橋市南町3-44-5 プラトン白垂 605-1
<ホームページ> <https://akagi-moriyou.com>

～～～【あかぎの森】で検索！～～～



Facebook



instagram



LINE@



Web

様々な媒体で情報発信しています。ご覧ください！